

WORK
 1st CG-6746-2800 (韓国) 1st 049-639-7355 (東日本)
 http://www.work-wheels.co.jp

GNOSIS GR205

クノースジーアル 205



フラッシュド

ハワイニッシュ

コンボジット
ハワフラッシュド



マットシルバー

マットブラック



ひと目でフロントクローブのディテールがわかることを意識する。伝統のデザインを再現したセンターオーナメント、ヘアラインが高級感を演出する。



インナーとの接合部は脱ワッパのような形状。その溝が吸音・吸音性も高くなる。作りがまるで誰か作られたリムだけのリアアシストにも注目。



スラバ伸びた力強いウインズマーク。側面は二段階に削り落とされ、剛性と剛性感という相反したデザインの両立が実現されている。



ハイエンド志向の2ピースホイールであることを無言のうちに語るピアスボルト。こちらもGRシリーズ共通のアイコンで、本格車にはたまらない。

ク

ルマに類らず、ファッションやクルマなどの世界においても存在する「信頼のブランド」。言葉自体は使い古れたものかも知れないが、この信託という文字は決して瞬時に得られるものではない。そこには、時の経過だけに甘んじない厳しさを、常に最善を求めている真摯な向上心が不可欠なのだ。

長年に渡りサテンライクな光沢から絶大な支持を集めてきたホイールメーカー、ワークが展開するクローブシリーズも、信頼のブランドとして呼ぶにふさわしいホイールの一つ。今回紹介するGR005は、セパレートタイプの5本スポークデザインで好評を博したGR003の持ち味をさらに進化させたモデル。基本的なイメージはそのままだが、スポーク間の切れ込みをオーナメントの直前まで延長させることでエッジの鋭さと立体感を強調。さらにホイールのセンターは深み彩り込んだディテール形状を採用。大径レーキのアーチルにも豊富なシャイブ&スポーティ志向のフォルムの中に、豊かなホ

伝統が息づく、揺るぎない存在感

リユーム感を演出した。

サイズ設定は19・21インチで、カラーはクノースの特色とも言えるブラッシュドをはじめ、マットシルバーなど5色をラインナップ。もちろんインセットはオーダー対応で、光の加減により微妙な表情の変化が楽しめるステアリングも選択可能。GR003クローブシリーズと連携可能なというネーミングに込められた真価をどう引き出すか? ヒルダール側の創作意欲を駆り立てる。注目の一本と云えよう。



Specification

19inch	7.5J-12.5J	8万1000円-11万8800円
20inch	8.0J-12.5J	9万2880円-12万9600円
21inch	9.5J-12.5J	11万1240円-15万5500円